



ご利用案内

- ・開館時間：9：00～17：00
＊閉館後は、駐車場も閉門されます。
- ・休館日：毎週火曜日（祝日の場合は、その翌日）
12月31日・1月1日
- ・入 場：無 料



- ・交通アクセス
- ・諫早インターチェンジより
車で約1時間30分
- ・島原外港より車で約20分
- ・雲仙より車で約40分



平成新山ネイチャーセンター

・住所：〒855-0077 長崎県島原市南千本木町垂木台地
 ・TEL：0957-63-6752・FAX：0957-63-6753
<http://heiseinc.com> e-mail：heiseinch@gmail.com

平成新山ネイチャーセンターへようこそ

平成新山ネイチャーセンターがある垂木台地は、昔賢岳平成噴火の際に大火砕流(1993年に発生)の直撃を受けて火山灰などに埋めつくされました。あれから年を経てこの地にも植物や動物たちがもどりつつあります。平成新山を間近に見上げるセンターで周辺の自然について学んだあとは、フィールドの観察コースに出て、少しずつ再生していく自然のようすを実感してみませんか。



雲仙天草国立公園
 平成新山ネイチャーセンター

平成新山 ネイチャーセンター

センター内では、雲仙火山の歴史から平成新山の誕生、平成新山を観測するシステム、火山と共生する動植物などを紹介しています。屋外では、自然の再生のようすや火砕流堆積物のようすなどが観察できます。

展望

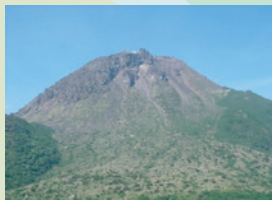
有明海



眉山 (818m)



平成新山 (1483m)



観察



火砕流の記憶を
目撃: 再生樹木



平成噴火の石を
割って結晶を観察

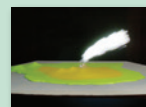


垂木台地展望台
熊本方面まで一望



木道から平成新山の眺望
園内の植物を保護・観察するための木道

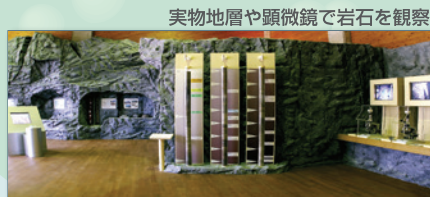
学習



模型と映像で
わかりやすく解説



マジックビジョン
「雲仙火山の歴史」



実物地層と顕微鏡で岩石を観察

平成新山を解く



ロボットカメラで
リアルタイム映像

平成新山をゆっくり展望



休憩コーナー

研修室

受付

WC

平成新山の裾野地域



島原半島
ジオパーク関係

火山と共に生きる



平成新山・焼山・眉山の自然を解説

安全利用のために…

当センターでは、自然災害などの発生時に備え、園地内5カ所に避難用シェルターを設置しています。緊急時には、サイレンと避難誘導の放送が園地内に流れます。その際は放送に従い、あわてずに最寄りのシェルターまたはセンター内に避難してください。

植生復元エリア
(通常立入り不可)



シェルター

駐車場ゲート (17時閉門)



至 島原市街方面

島原まゆまろロード

至 深江町方面